

## 指定管理者制度導入施設の管理運営検証結果【検証シート】

		管理No.	
施設の名称	米沢ヘリポート	指定管理者	東北警備保障株式会社
所在地	米沢市八幡原二丁目444-9	県担当課	置賜総合支庁建設部建設総務課
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日	(電話番号)	(0238-26-6099)
検証期間	令和元年4月1日～令和2年3月31日		

検証項目	指定管理者による自己検証	県(施設所管課)による評価・検証	
<b>1 仕様書等に沿った管理・運營業務の履行状況</b>			
① 管理・運營業務の履行状況	当初の事業計画に基づき管理運營業務を実施した。	評価	《評価の理由》 管理仕様書で定める水準に沿って適正に実施されている。
② 管理・運営上の課題、問題点(改善すべきこと)	ヘリポート制限区域外周辺にイノシシが出没し、周辺の法面等を荒らしている。これまでは重機や手作業で修繕及びイノシシの侵入防止対策を行ってきたが、今後被害が広範囲に及んだ場合、対処できない箇所もある。	《課題等の原因分析》 これまでに荒らされた法面等については、指定管理者において適切に修繕された。イノシシの行動については予測できない面が多いため、今後も状況を注視しながら修繕や侵入防止対策等を検討していく必要がある。	
課題、問題点への今後の対応	今後とも被害にあった箇所を修繕し、あわせて侵入防止対策を行っていく。		
<b>2 利用者からの要望等への対応</b>			
① 意見・要望等及びその対応状況	利用者等からの寄せられた意見や要望等はなかった。	評価	《評価の理由》 運用時間外の利用要望に対しても適切に対応し、利用者からの苦情等もなかった。
意見・要望等への今後の対応	利用者等からの意見や要望等に適切に対応できるよう、アンケートの実施とご意見箱の設置を継続し、緊急時における時間外利用等もあることから要望に応じて柔軟に対応する。		
<b>3 指定管理者制度活用の効果</b>			
① サービスの向上	・待合室にヘリの活動写真を追加展示した。 ・ヘリポート利用者等にお茶やコーヒー等を提供した。 ・ヘリ所有会社や国内のヘリポートへ米沢ヘリポートのパンフレットを送付し利用促進を図る取り組みを行った。 ・昨年度に引き続き夜間停留した場合に夜間巡視を行い、また緊急連絡体制の整備を行った。 ・救急箱の継続補充を行った。	評価	《評価の理由》 待合室で待機している利用者や見学者への心遣いが評価できる。 また、停留しているヘリコプターの安全を確保するために、昨年度に引き続き夜間巡視を取り入れるなど利用者に対する安全管理が適切に行われた。
② 経費の節減	エコ環境を推進するため電気、ガス、水道使用量等に取り組み効果が上がりました。	評価	《評価の理由》 使用量も少ないなか、エコオフィス運動に積極的に取り組み成果をあげている。
③ その他(地域の活性化、雇用の確保等)	施設管理要員として米沢市民4名を継続雇用しました。	評価	《評価の理由》 地元雇用が継続して実施されている。
総合的な評価	近年の利用については、緊急時対応利用が増加しており、その中には早朝や夕方等の時間外使用が多くみられるが、使用要望に対しても適切に対応している。また、利用率アップの取り組みとして、各機関へのパンフレットの送付等によるPR活動も行っている。 管理運營業務に関しても利用者の安全運航を最優先に考え取り組んでおり評価できる。		

## 【評価指標】

- A : 仕様書等に定める水準を上回っている等、優れた対応がなされている。  
 B : 概ね適正に実施されている。  
 C : 部分的に改善等を要するところがあるが、既に対応済み又は対応見込みである。  
 D : 仕様書等に定める水準に達しておらず、大いに改善を行う必要がある。

注) 検証項目については、施設の特性等に応じて適宜追加することができるものであること。